

一 般 質 問 通 告 書 一 覧 表

令和元年 12 月 10 日招集
第 35 回嘉手納町議会定例会

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
1	12 番 當山 均	1. 児童生徒等に対する大麻等違法薬物乱用防止に関する指導など取り組みを問う	<p>最近、芸能人・スポーツ選手など著名人の違法薬物事犯が相次いでいるが、今年 6 月、「沖縄本島内で大麻を所持したり、譲り渡したとして高校生 5 人を含む有職・無職の少年、大学生ら計 10 人を大麻取締法違反容疑で摘発した。摘発・逮捕人数はさらに増える可能性もある」との本県におけるショッキングな報道があった。(以下「高校生麻薬事件」という)</p> <p>さらに今年 10 月、本町在住の夫婦が自宅で大麻を栽培し、その大麻を購入した本島中部に住む知人ら 6 人とともに大麻取締法違反容疑で逮捕された。</p> <p>都会のみならず我々の身近にも違法薬物が蔓延し、青少年らにも迫ってきているのではと強い危機感を抱いていることから、本町における児童生徒等に対する大麻等違法薬物乱用防止に関する指導など取り組みを問う。</p> <p>(1) 高校生麻薬事件後、町及び教育委員会として、警察、小中学校及び児童生徒、PTA など保護者、青少年関係団体等に対し、どのような情報共有・連携・取り組み等を行ったか。時系列かつ具体的な説明を求める。</p> <p>(2) 嘉手納高校との情報共有・連携の取り組みは。</p> <p>(3) 今年 10 月末、中学校において生徒に対する「薬物に関する意識実態調査」アンケートを実施したと聞くが、その設問内容及び調査結果の概要を問う。</p> <p>(4) 高校生麻薬事件後、県教育委員会からの通知(大麻等薬物乱用防止に係る指導の徹底)にて、「PTA や青少年関係団体などと十分に連携</p>	町長 當山 宏 教育長 比嘉秀勝

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
1	12 番 當山 均	<p>1. 児童生徒等に対する大麻等違法薬物乱用防止に関する指導など取り組みを問う</p> <p>2. 買い物困難地区解消に向け、さらなる施策の充実を</p>	<p>し、(中略) 相互理解に基づく緊密な協力関係を築き、地域社会と一体となって薬物乱用防止に取り組む」との指導があったと聞くが、PTAや青少年関係団体等とさらなる緊密な協力関係を築くための取り組みなど方針を伺う。</p> <p>(5) 改めて、高校生を含め児童生徒に大麻等薬物に関する正しい知識を身に付けさせ危機意識を高める教育指導の徹底は急を要するが、町民及び地域社会と「青少年らの身近にも違法薬物が迫ってきている事態を深刻に受け止め強い危機感を共有する」ことも必要なことと考える。</p> <p>ついては、警察・高校・保護者・青少年関係団体等と一体となった「違法薬物乱用防止に向けた取り組み」は喫緊の課題だが、町長及び教育長の見解を伺いたい。</p> <p>近年、東区・中央区では小売店が相次いで閉店し、住民は日常的な食料品や日用品の買い物に支障を来していたところ、町社協が受託業務「生活支援体制整備事業」の一環として、週1回、主に3社の移動販売店が東区においては屋良団地及び東区コミセンに巡回してきていたが、今年の旧盆頃からメインの移動販売店が休止しており、周知されつつあるなかでの突然の休止に区民からは戸惑いの声と行政のさらなる施策の充実を求める声が聞こえてくる状況を踏まえ、次の質問を行う。</p> <p>(1) 今年の旧盆頃からメインの移動販売店が休止した理由は。これまで、再開に向けた行政の取り組みは。</p> <p>(2) 買い物困難地区解消に向けては、福祉的な視点だけでなく、まちづくりの観点から町行政横断的にさらなる施策の充実に向け調査研究を重ね取り組むべきと考えるが、町長の見解を伺いたい。</p> <p>(3) 移動販売店での買い物は主に屋外であることから、日除けや風雨除けの整備など1年を通し</p>	町長 當山 宏 教育長 比嘉秀勝

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
1	12 番 當山 均	<p>2. 買い物困難地区解消に向け、さらなる施策の充実を</p> <p>3. 会計年度任用職員制度移行に伴う「パートタイム勤務」での採用方針について</p>	<p>て天候を気にせず気持ちよく買い物できる環境づくりは必要であるが、その都度、大型テント数台を張るのは作業負担が大きく非現実的である。</p> <p>については、コミセン敷地や駐車場にその場に適したタイプのオーニングを設置するなど、天候を気にせず気持ちよく買い物できるよう環境整備を提案する。</p> <p>(4) 日常的な食料品や日用品を販売する大手民間業者等に移動販売車を貸与し「(仮称) 町内移動販売巡回事業契約」を締結するなどの手法を用いて、巡回する頻度場所を増設し買い物困難地区解消に取り組めないか。</p> <p>会計年度任用職員制度移行後の勤務体系に対する町方針について、改めて確認したく次の質問を行う。</p> <p>(1) 平成 30 年度は嘱託職員 125 人（うちパート 3 人）、臨時職員 69 人（うちパート 30 人）の計 194 人を採用していたが、会計年度任用職員制度に移行する次年度（令和 2 年度）の採用予定の人数に増減はあるか。現時点での採用予定人数は。</p> <p>(2) 平成 30 年度、嘱託職員の人件費総額は社会保険料を除き 271,488 千円。臨時職員の人件費総額は同じく 120,592 千円で、計 392,080 千円だが、次年度の会計年度任用職員人件費総額は試算でどの程度見込んでいるか。</p> <p>(3) 会計年度任用職員制度移行後の当職員の勤務体系について、今年 9 月定例会における一般質問に対し、「会計年度任用職員はすべて 7 時間勤務のパートタイム勤務にしようと考えている」と答弁しているが、改めて会計年度任用職員の勤務体系に対する町の方針を問う。</p>	<p>町長 當山 宏</p> <p>教育長 比嘉秀勝</p>

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
2	6 番 安森盛雄	2. 教育環境 を問う 3. 道路環境 を問う	②大麻事案について今後の対応は。 ③青少年を育む夕べを廃止した経緯は。 (1) 琉銀前の道路の改良進捗は。 (2) 新町通りの名称看板の進捗は。	町長 當山 宏 教育長 比嘉秀勝
3	3 番 花城勝男	1. 道の駅か でなに地域 コミュニティFMラジ オサテライ ト局誘致を	近隣市町村の沖縄市、北谷町、読谷村は観光協会 も設立されている中で、地域密着型、住民参加型、 防災災害情報発信の 3 つの特徴を待った、動画映 像発信も可能となった、地域コミュニティFMラ ジオ局が開局されている。市区町村を放送エリア としたFMラジオ局は、観光情報発信や地元の身 近な話題等を発信し、住民参加型で好評を得てい る。 また、読谷村では読谷まつりや、村陸上競技大会 等の地元で開催されるイベントの動画発信がなされ、住民から大きな期待と関心を呼び、地域活性化 と地域コミュニティの醸成にも繋がっている。 嘉手納町も今年度の観光協会設立を予定してい る中で、2021 年度にリニューアル完成する道の駅 かでなに、地域コミュニティFMラジオサテライ ト局（中継用の小スタジオ）の誘致を提案。 (1) お隣の北谷町は2009年からFMニライが開局 されているが、本社は嘉手納町にある株式会社 クレストが運営している。過去にも嘉手納町へ FMラジオ局の設立要請があったと聞くが、今 後の方向性と課題は。 (2) 地域密着型FMラジオサテライト局の、道の 駅かでなに誘致に伴うメリットとデメリットを、 行政としてどのように考えるか。 (3) 最近ではFMラジオ放送に加えて、インター ネット動画映像発信が可能と聞くが、動画映像 配信の使用内容はどのようなものがあるか。 (4) インターネット環境が整っていれば、スマホ、 パソコンからテレビに接続し、インターネット 動画配信の受信が可能で、各自治会や自宅で映	町長 當山 宏 教育長 比嘉秀勝

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
3	3 番 花城勝男	<p>2. 道の駅かでなに嘉手納町地図のプリントを提案</p> <p>3. こども医療費助成事業を問う</p>	<p>像が見られるのか。</p> <p>(5) 2021 年度にリニューアル完成する道の駅かでなに、地域コミュニティFMラジオサテライト局の誘致ができないか。</p> <p>(1) リニューアルされる道の駅嘉手納 1 階フロア面に、観光ピーアールのために、10 メートル四方の大きな嘉手納町地図 (基地含む) のプリントができないか。</p> <p>県内 41 市町村 (平成 31 年 4 月 1 日現在) のこども医療費助成事業は、すべての市町村で中学生まで制度が拡大しており、高校生まで医療費助成を実施している所が 12 市町村となっている。また、中学生までの現物給付 (病院窓口自己負担なし) は 18 市町村まで拡大し、今後はさらに現物給付は拡大すると予想される。</p> <p>嘉手納町は中学生までの医療費助成事業 (平成 21 年度スタート) はいち早く実施したが、現物給付は未就学児までとなっており、他市町村と横並びの状況である。</p> <p>子育て世代の負担軽減や定住促進の観点から、嘉手納町でも小学生、中学生までの現物給付と高校生までの医療費助成事業を早急に実施することを強く求める。</p> <p>(1) 医療費助成事業の中学生までの現物給付実施に伴う、メリットとデメリットは。</p> <p>(2) 中学生までの現物給付にすると、国保補助金を減額する罰則があるが、減額額 (率) はいくらか。また、18 市町村は罰則を受け入れて現物給付をスタートさせたのか。</p> <p>(3) 令和 2 年 4 月より、中学生までの現物給付 (病院窓口自己負担なし) の実施ができないか。</p> <p>(4) 高校生までの医療費助成事業実施に伴う、メリットとデメリットは。</p>	<p>町長 當山 宏</p> <p>教育長 比嘉秀勝</p>

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
3	3 番 花城勝男	4. パークゴルフ事業を問う	<p>(5) 令和2年4月より、高校生までの医療費助成事業の実施ができないか。</p> <p>(1) 嘉手納スポーツドーム北側多目的広場に、仮設的に9ホールのレクゴルフ場が設置されているが、設営の目的と使用状況は。</p> <p>(2) スポーツドーム北側多目的広場は、防衛省9条で整備がなされ、パークゴルフ場や施設の設置等で、目的外で使用した場合は返納金が発生するとあるが、防衛局との交渉で解決策はあるのか。</p> <p>(3) 平成31年4月の読谷村パークゴルフ場オープン、北谷町では令和3年頃に砂辺地区か桃原地区にパークゴルフ場の計画があるが、嘉手納町として早めに総合的な判断をし、パークゴルフ場整備の可否方針を決定しては。</p>	町長 當山 宏 教育長 比嘉秀勝
4	4 番 宇榮原京一	1. 空き家・空き地の現状を問う	<p>町民は、町域の約82%を米軍基地に接収され、残された18%の狭隘な地域での生活を余儀なくされている。そのため、新たな住宅地の確保が難しく、2世代の若者や嘉手納に住みたいが土地がない等の嘆きがある。老朽化した空き家は防犯、防災、衛生面からも問題が山積する。空き家問題の解消、空き地の有効活用等その対策が図れないか伺う。</p> <p>(1) 空き家の現状について。</p> <p>①町が把握している空き家の件数は。</p> <p>②老朽危険空き家(特定空家等)と思われる件数は。</p> <p>③空き家に関する相談状況は。(件数、内容、対応など)</p> <p>④空き家解消のために行った施策と実績は。</p> <p>⑤定住促進事業による効果と実績は。</p> <p>⑥空き家等実態調査の結果を踏まえた今後の対策は。</p> <p>(2) 空き地の現状について。</p> <p>①町が把握している空き地と見られる件数は。</p>	町長 當山 宏

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
4	4 番 宇榮原京一	1. 空き家・ 空き地の現 状を問う 2. キャリア 教育につい て問う 3. 若年妊産 婦支援につ いて問う	<p>②町内に点在する沖縄防衛局移転措置事業跡地（買上用地）の個人・民間に対する使用許可の詳細は。（使用件数と町の対応等）</p> <p>③沖縄防衛局買上用地の今後の有効活用は。</p> <p>④空き家・空き地の調査台帳の有効性は。</p> <p>キャリア教育の充実を図るため、令和 2 年度から学習指導要領に明記される。本町においてもすでに教育施策として実施されているキャリア教育について伺いたい。</p> <p>(1) キャリア教育の意義とは。</p> <p>(2) 小中学校の取り組み状況は。</p> <p>(3) 現在行われているキャリア教育の効果として。</p> <p>(4) 課題、今後の目指すべき方向性は。</p> <p>若年で予期せぬ妊娠をした女性は、そもそも医療や福祉のサービスにつながりにくいという課題がある。妊娠したことを周囲に相談できない、パートナーや家族から経済面を含めた支援が得られないなど、ハイリスク出産を迎えるケースも少なくない。若年妊産婦に対する相談や支援等について当局の見解と対応を問う。</p>	町長 當山 宏 教育長 比嘉秀勝
5	9 番 照屋唯和男	1. コミュニ ティーセン ター建設計 画について	<p>特定地域特別振興事業として行政センター付近にコミュニティーセンターの建設計画があげられ、建設場所等の基本調査が進められていることから以下について問う。</p> <p>(1) 建設地を決定するのに期限は何時までとしているか。</p> <p>(2) 基本調査の結果からどの場所が最有力候補地としているか。</p> <p>(3) 今現在の計画で町のメリットはどのように考えるか。</p> <p>(4) どのような施設のつくりを想定しているか、階層等。</p>	町長 當山 宏 教育長 比嘉秀勝

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
5	9 番 照屋唯和男	<p>2. 町の管理する公共施設等の修繕対応の迅速化を</p> <p>3. 嘉手納町多目的広場の利用状況は</p> <p>4. 子どもの居場所づくりへの支援を</p>	<p>(5) 建設計画に対し当初からの目的、必要性について。</p> <p>(6) 管理、運営方法はどうか。</p> <p>(1) この4年以内に修繕修理の申し出があった施設は。また、どのような修繕の要望を受けていたか。</p> <p>(2) その後の対応として修繕修理に要する日数が長く要したと思われたものは。また、未だ修繕されていないものは。</p> <p>(3) 公共の施設の場合、予算面や業者選定等に時間がかかるものなのか、民間と比較してどう思われるか。町民へのサービスが行き届かないことになるのでは。</p> <p>嘉手納ドーム裏の多目的広場に仮計画のパークゴルフ施設の利用状況はどうか。町民へ周知はどのようにされているか。</p> <p>(1) 町内にNPO法人やボランティア団体等が子どもなどに対し、食事や学習、遊びの場などを提供する「子どもの居場所」としている活動場所や活動内容などの状況を町は把握しているのか。</p> <p>(2) 町が行える支援はどのようなことがあるか、例えば軽食等の要望があれば支援できるか。</p>	<p>町長 當山 宏</p> <p>教育長 比嘉秀勝</p>
6	5 番 古謝友義	1. 道の駅のリニューアルと催し物について問う	<p>道の駅のリニューアル工事が始まっているが、以下について問う。</p> <p>(1) 工事について、町民へはどのように周知したか。</p> <p>(2) 工事中、既存のテナント業者は営業できるのか。</p> <p>(3) 何年後に完成予定か。</p> <p>(4) 観光客の減少が考えられるが、対策は考えているか。</p>	<p>町長 當山 宏</p>

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
6	5 番 古謝友義	1. 道の駅の リニューアルと催し物 について問 う 2. ふるさと 納税につい て問う	(5) 議会の議決を要しない工事等については、議 会には報告がないが、それでいいのか。 (6) 11月の週末市が開催されたが、工事中の重機 の音が飛行機の爆音以上であった。担当課とし て配慮していたか。 (7) 嘉手納町の産業まつりが、12月に開催された。 年に2回やる意図は何か。 (8) 工事中の道の駅でやる必要があったのか。 平成30年度は、ふるさと納税額が1億円を超え ている。そこで以下を問う。 (1) 一般寄付金は、何に使われたか。 (2) 野國總管商品券のプレミアムを、ふるさと納 税を利用して、現行より上乗せできないか。 (3) 納税額で返礼品に基準があるのか。 (4) 返礼品は、町内から調達しているか。 (5) 優良特産品は、返礼品に入っているか。 (6) 農産物の返礼品は、何種類あるか。	町長 當山 宏
7	1 番 仲村 一	1. 町道 74 号線の花壇 の改修を	町道 74 号線（通称パイプライン通り）は多くの 児童生徒の通学路となっている。町道 74 号線の歩 道沿いに、さくら保育園から嘉手納児童館の間に、 数か所の花園が設置されている。 令和元年の夏の環境衛生において児童生徒が気 持ちよく登校できるように花園を手入れし、花の 苗を近隣の住民や地域の有志で行った。 その花園は海邦国体時代に設置されていると記 憶しているが、劣化が激しく、いたるところでレン ガが破損している。次の点を問う。 (1) 担当部署は把握しているか。 (2) 今後どのような対策を考えているのか。 (3) 水道等の設置はできないか。	町長 當山 宏

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
7	1 番 仲村 一	<p>2. 町道 39 号線の交差点（朝潮理容室前）に 3 点式の信号を</p> <p>3. 自動車免許返納者に対する補助メニューと高齢者運転者に対する安全対策は</p> <p>4. 高齢者タクシー利用助成事業の実績は</p>	<p>以前から危険な交差点ということで、近隣住民や店舗の方から 3 点式の信号の要望がある。9 月 13 日に車輻 2 台が大破する事故が起きている。近隣に住まわれている方や店舗を営む方々は不安な生活を余儀なくされている。</p> <p>以前から行政懇談会や議会懇談会でも提起されているが早期に対応できないか。</p> <p>近年、高齢者の事故や危険運転が増加している。それに伴い運転免許を返納する方も増えてきているが、県や各市町村で独自のメニューを組んでいる所もある。本町はどのような取り組みがあるのか。今後のどのように考えているのか。</p> <p>車がないと活動範囲が狭まる上に、生活に支障を及ぼす等の理由でどうしても車を持たないといけない方々がいるが、そういう方々に対し、他の市町村では安全運転に対しいろいろな補助を行う所が増えつつあるが、本町はそういった高齢運転者の安全対策に対してどのような対応を講じる予定か。</p> <p>今年から福祉交通の一環として 7 月から 10 月まで高齢者タクシー助成実証実験が行われたが実績は。</p> <p>(1) 予算の執行率は。</p> <p>(2) アンケートでどのような声が多いのか。</p> <p>(3) 令和 2 年 4 月導入に向けて課題と対応は。</p>	町長 當山 宏
8	14 番 田仲康榮	1. 嘉手納基地「即応訓練」への対応は	<p>米軍の「即応訓練」は、嘉手納基地が仮想敵国から攻撃を受けたときに、基地防衛のため配備部隊や外来機も含めた戦時態勢を想定した部隊展開だ。</p> <p>この訓練は嘉手納基地内でも年数回実施されており、同訓練による町民への爆音など生活破壊ははかり知れない。同訓練は中止させるべきだ。</p> <p>(1) 嘉手納基地での同訓練は、年何回実施されて</p>	町長 當山 宏

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
8	14 番 田仲康榮	<p>1. 嘉手納基地「即応訓練」への対応は</p> <p>2. 災害時に「福祉避難所」の設置を</p> <p>3. 町内のコミュニティバスの運行を</p>	<p>いるのか。過去3年間（2019、2018、2017）の状況は。</p> <p>(2) 10月21日～23日まで実施された即応訓練での爆音発生の実態は。</p> <p>(3) 町としての同訓練への対応は。</p> <p>(4) 「即応訓練」に対する町広報（無線）の是非について。</p> <p>①町として訓練反対、中止の反対意思を明確に示すべきではないか。</p> <p>②現在、行われている広報は内容が「米軍の演習、訓練実施」の広報のみで町民の反対の意思は明確ではない。現行の広報内容は町民からも「米軍のメッセンジャーの役割を担っているのではないか」との声もある。なぜ、このような内容になっているのか。</p> <p>③現行の町広報の「即応訓練」に対する内容は再考すべきではないか。町としての反対の姿勢を明確にして反対、訓練中止の抗議のメッセージにすべきだ。</p> <p>障害者があたり前に暮らせる社会のために、災害時に高齢者や障害者等に適切な支援が受けられることがきわめて重要である。</p> <p>(1) 現在、本町で障害者等の「福祉避難所」は設置されているのか。</p> <p>(2) 一般避難所とは別に障害者等を支援する「福祉避難所」の設置は緊要と考えるがどうか。</p> <p>(3) 設置するとすれば所管はどこか。</p> <p>(4) これまでの実態はどうなっていたのか。</p> <p>最近、高齢者の交通事故の増加、それに伴う運転免許証の返上の実態、足の不自由な町民、障害者等交通弱者にとって町内コミュニティバスの運行は切実な要求となってきた。県内市町村でも最近、交通弱者等に対する事業として公共交通の運行を進める自治体が出ている。ぜひ本町でも運行</p>	町長 當山 宏

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
8	14 番 田仲康榮	4. 有害、有機フッ素化合物への対策強化をはかれ	<p>を検討すべきではないか。</p> <p>(1) 町としての対応、方針は。</p> <p>(2) アンケート調査をやっているか。</p> <p>(3) 実施となればどの位の財源が必要となるか。</p> <p>米軍嘉手納基地周辺の河川や湧水から有害の有機フッ素化合物の PFOA (ピーホア) や PFOS (ピーホス) 等が高濃度で検出された問題は、町民や県民に大きな不安と怒りをよんでいる。比謝川上流から本町の湧水や昔からの聖地の地下水まで汚染していることがいわれている。</p> <p>米国では汚染被害の進む州では飲料水で独自に厳しい基準の設定や米国防総省も本国内の米軍基地の調査を実施する方針を明確にしている。町民にとっても同問題は町民の生命と安全・健康にかかわる重大な事件であり、国や県に対する実態調査の要求とともに町独自としても調査し、対策をとるべきであると考え。</p> <p>(1) 町内の井戸の実態調査を進めているが、実施箇所、その調査結果はどうか。</p> <p>(2) 今回の井戸調査の目的は何か。</p> <p>(3) 飲料水使用や農作物への利用はないかどうか。これらの事例への対応は。</p> <p>(4) 町民の健康影響調査の予定はあるか。</p> <p>(5) 今後の町の対応策は。</p> <p>(6) 基地内立ち入り調査の要求を日米両政府、米軍に行え。</p>	町長 當山 宏
9	10 番 仲村渠兼榮	1. 公共施設へ防犯カメラ設置と管理を問う	<p>昨年末から今年に入り嘉手納町内、近隣町村で女子生徒などを狙った事件が起きている現況から、犯人検挙のスピード対策・防犯の抑制を目的に、防犯カメラ設置を望む声がある。下記の 6 件は、小学校から父兄へ送信されたメールである。</p> <p>事例①</p> <p>平成 30 年 11 月 5 日 16 時 45 分、中央区の比嘉アパート付近の町道で、屋良小学校の女生徒</p>	町長 當山 宏 教育長 比嘉秀勝

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
9	10 番 仲村渠兼栄	1. 公共施設 へ防犯カメラ設置と管理を問う	<p>に 30～50 代の男性がすれ違いざまに、胸を触ろうとした事件が発生した。(生徒にケガ等はない)。</p> <p>事例② 平成 31 年 1 月 15 日帰宅途中の女子高校生の後を、音楽を流しながら不審な車が後を追いかける事件が発生。</p> <p>事例③ 5 月 13 日 21 時ごろ北谷町国体道路で帰宅途中の女子高校生が背後から抱きつかれる事件が発生した。</p> <p>事例④ 5 月 15 日 15 時ごろ読谷村ニライ消防署付近で、男子児童に「名前なにね？」声かけ事案が発生。</p> <p>事例⑤ 5 月 29 日 18 時ごろ兼久のマクドナルド後ろの通りで、女子生徒 4 人に、車から手を伸ばしたり、車体を叩きおどす事件が発生した。</p> <p>事例⑥ 9 月 17 日。屋良小学校付近で、刃物を持った不審者が歩いている情報があり、屋良小学校では 2 時 40 分に一斉下校を開始した。</p> <p>防犯カメラの設置に向けては、プライバシーの権利と、肖像権厳守が必要不可欠である。町は平成 26 年 4 月 1 日に訓令第 7 号「嘉手納町防犯カメラの設置及び運用に関する要綱」を施行した。</p> <p>しかし、年間多くの外国人を含む観光客が訪れる、嘉手納町として、多様化する国際テロ等の犯罪防止を、関係機関と連携して、早急に町民も情報が伝わるような仕組みと、方針を打ち出してほしい。 (※テロ対策の訓練等)</p> <p>そこで、公共施設にある防犯カメラ設置と管理について伺う。</p> <p>(1) 要綱第 6 条にある「管理責任者」の人数と、</p>	町長 當山 宏 教育長 比嘉秀勝

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
9	10 番 仲村渠兼栄	<p>1. 公共施設へ防犯カメラ設置と管理を問う</p> <p>2. 町職員夏の時差出勤の試行を</p> <p>3. 台風被害後の町道側溝の管理は</p>	<p>任命月日は。(施設ごとに)</p> <p>(2) 屋良小学校の防犯カメラ設置場所は。</p> <p>(3) 屋良小の校舎完成後の防犯カメラの位置は。</p> <p>(4) 嘉手納小学校の防犯カメラの設置箇所と増設の予定は</p> <p>(5) 嘉手納中学校の防犯カメラ設置箇所と増設の予定は。</p> <p>(6) 各区自治会事務所の防犯カメラ設置状況は。</p> <p>(7) 2か所の児童館への防犯カメラ設置状況は。</p> <p>(8) 町立の公園への防犯カメラ設置状況と設置箇所は。</p> <p>(9) ロータリー広場への防犯カメラ設置状況と設置箇所は</p> <p>(10) 文化センターの防犯カメラ設置状況と設置箇所は。</p> <p>(11) 町役場の防犯カメラ設置状況と設置箇所は。</p> <p>(12) 平成 30 年～令和元年 11 月末までに協議は行われたか。</p> <p>(13) 新規設置の予定は。</p> <p>(14) (8)、(9)、(10)の場所に設置、増設する予定は。</p> <p>日照時間が長い夏に、町職員の勤務時間を朝方、夕方の時間を有効に活用し、生活の豊かさと、課外活動、地域活動へ参加できることから、朝方勤務と夕方勤務 (1) ～ (4) までの時間帯を試行する予定はないか伺う。</p> <p>(1) 朝方勤務 7 時 15 分～16 時</p> <p>(2) 朝方勤務 7 時 30 分～16 時 15 分</p> <p>(3) 夕方勤務 9 時～17 時 45 分</p> <p>(4) 夕方勤務 9 時 30 分～18 時</p> <p>水釜地区、日本ペイント跡地から兼久海浜公園の間にある町道は、2018 年の大型台風 24 号で、多くが浸水した。その後、県による海岸の防波堤は、復旧工事が進められているが、浸水した町道のいたるところで、赤土などが堆積して、側溝に雑草が</p>	<p>町長 當山 宏</p> <p>教育長 比嘉秀勝</p>

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
9	10 番 仲村渠兼栄	<p>3. 台風被害後の町道側溝の管理は</p> <p>4. 英語検定料助成の拡充を</p> <p>5. 屋良小学校の備品の減価償却と耐用年数は</p>	<p>生えている状況である。付近の住民からネズミが発生していると相談があった、先日町道 3 か所でネズミが車等に轢かれている死骸を発見し、町の道路管理担当へ報告した。</p> <p>そこで、町道の側溝清掃について、4 点伺う。</p> <p>(1) 町道の 2019 年度の側溝清掃箇所は。</p> <p>(2) 台風被害後（道路浸水）の側溝の把握は。</p> <p>(3) 台風被害であるならば、県の予算化で清掃ができるのか。</p> <p>(4) 新年度予算化する予定は。</p> <p>本町は、中学校生徒へ英語検定料の助成事業を行っている。小学校においては 2 学年から英会話の授業で、週 1 回導入されている。父兄及び教職員からは好評である。</p> <p>地域の学習塾等においても、小学校低学年から英語検定受験を推奨し取り組んでいる。</p> <p>私も、今回の調査研究で、県内の自治体における小学校生への英語検定料の助成事業を実施している自治体もあることが分かった。</p> <p>前回の一般質問において、前向きな答弁を頂いているが、英語検定受験料の助成を小学生まで引き下げることにより、将来的に町立外語塾がより高いレベルに向かうと私は思う。</p> <p>新年度に向け、英語検定受験料の助成について伺う。</p> <p>(1) 小学校生徒の英語検定受験料の助成の予定は。</p> <p>(2) 生活貧困家庭の生徒の英語検定受験料の助成の予定は。</p> <p>新校舎が完成し 12 月中には、引っ越しが行われる。教職員、生徒の椅子、机の備品にはそれぞれ耐用年数と減価償却があると思う。</p> <p>教職員の机の状況を確認したところ、鍵がなく施錠できないものがある。以前私が勤めた民間企</p>	<p>町長 當山 宏</p> <p>教育長 比嘉秀勝</p>

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
9	10 番 仲村渠兼栄	5. 屋良小学校の備品の減価償却と耐用年数は	業では人事異動したら椅子の不具合、机の鍵も引き継ぎ事項であった。そこで、3点伺う。 (1) 生徒の椅子、机の耐用年数と減価償却は。 (2) 教職員の椅子、机（鍵が破損、紛失等）の耐用年数と減価償却は。 (3) その対応と、今後の方向性は。	町長 當山 宏 教育長 比嘉秀勝
10	2 番 志喜屋孝也	1. 地域おこし協力隊での町の活性化を問う 2. ハブ対策を問う 3. 大小公共施設での火災防止対策は 4. ゴミ袋の一元化を問う 5. 新町通りのアーチ看板の進捗状況は	地域おこし協力隊とは、人口減少や高齢化等の進行が著しい地方において、地域外の人材を積極的に受け入れ、地域活動を行ってもらいその定住や定着を図ることで、地域力の維持・強化を図る目的とした制度である。そこで3点伺う。 (1) 嘉手納町が考える地域おこし協力隊とは。 (2) 本町での募集と活動内容は。 (3) 地域おこし隊のメリットとデメリットは。 (1) 町内でのハブ捕獲数は。 (2) ハブの出現と、目撃・捕獲地域は。 (3) ハブ被害数と血清の確保は。 首里城の火災は県民に深い悲しみを与えた。そこで本町の公共施設の火災対策を問う。 (1) スプリンクラー等・火災報知機の設置は。 (2) 消火器設備の設置と期限管理は。 (3) 施設において年間の消防検査の数は。 (4) 火災保険の内容と、期限管理は。 (5) 施設の避難訓練は。 (1) 新しいゴミ袋の実施は。 (2) 読谷村との一元化はできないか。 (3) コストの削減・利便性等の考えは。 (1) 新町通りのアーチ看板の進捗状況を伺う。	町長 當山 宏

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
11	15 番 知念 隆	<p>1. タクシー料金助成事業について</p> <p>2. 会計年度任用職員制度について</p> <p>3. 本町における不登校の状況と対策について</p>	<p>今年 7 月からタクシー料金助成金の実証実験が行われたが、来年度の本格的な事業導入に向け、どのような計画になっているのか、次の点について伺いたい。</p> <p>(1) タクシー料金助成の利用人数と利用枚数の実績は。</p> <p>(2) 実証実験の結果の取りまとめはどうなっているか。利用者からどのような要望が出されているか。</p> <p>(3) 助成の対象者を 70 歳以上まで拡大する考えはないか。</p> <p>(4) 年齢を 70 歳まで引き下げた場合の対象者数は。</p> <p>(5) 月 4 枚の利用枚数を月 6 枚に、1 枚当たりの助成額を 500 円に増額できないか。</p> <p>令和 2 年度より、会計年度任用職員制度が開始されるが、本町における状況について伺う。</p> <p>(1) 本町における会計年度任用職員制度の概要は。近隣の町村に比較して給料や各種手当等はどうか。</p> <p>(2) 対象となる臨時職員数と内訳は。(フルタイムとパート数等)</p> <p>(3) 新制度により、新たに増える人件費の額について。</p> <p>(4) 会計年度任用職員の新規採用や継続雇用をする場合の基準は。</p> <p>(1) 現在、不登校及び引きこもりの児童・生徒は小・中学校それぞれ何人いるか。(各学校別)</p> <p>(2) 不登校のうち、青少年センターに通う児童生徒の人数は。</p> <p>(3) 不登校や引きこもりの児童生徒に寄り添う訪問支援について。訪問支援員・心の教室相談員の人材確保と取り組みは。</p>	<p>町長 當山 宏</p> <p>教育長 比嘉秀勝</p>

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
11	15 番 知念 隆	4. 水釜第二 団地の建て 替えについ て	<p>水釜第二団地の老朽化が進む中、建て替えが決定したことは団地住民にとっては朗報である。建て替えにより、より一層の住み良い環境になることを望み、次の点を伺う。</p> <p>(1) 建て替えのタイムスケジュールは。</p> <p>(2) 住民の声を反映するような説明会は持たれているか。</p> <p>(3) 高層化により、利用できる敷地は広くなると思うが、駐車場は何台の予定か。近隣の住民も有料で使用できるような駐車場はできないか。</p> <p>(4) 高層化により、エレベーターの電気料など維持費が増えるが、共益費の設定はどう考えているか。</p> <p>(5) 水釜高層住宅や屋良町営住宅は管理組合を設立し、共益部分に関しては住民が安定した管理運営をしている。水釜第二団地も管理組合ができるよう指導する考えはないか。</p>	町長 當山 宏
12	11 番 石嶺邦雄	<p>1. 町の人口 対策は</p> <p>2. 陸上競技 場の再整備 を</p>	<p>(1) 人口対策で取り組んでいる政策は。</p> <p>(2) ここ最近 5 年間の人口の推移は。</p> <p>(3) 3 月末の転入・転出は多いと思うが、平成 31 年 3 月末の前月との比較がトータル 73 人減となっているが、内容は把握しているか。</p> <p>(1) 兼久海浜公園や野球場などのリニューアルは予定されているが、陸上競技場のリニューアルを検討すべきでは。</p> <p>(2) 管理するかでな振興からの要望などはないか。</p> <p>(3) 体育施設に関する町民アンケートなどは確認しているか。</p> <p>(4) 芝の全面貼り替えを検討しては。</p>	町長 當山 宏 教育長 比嘉秀勝

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
13	7 番 奥間政秀	<p>1. 駐車場の利用状況について</p> <p>2. 高齢者支援事業について</p> <p>3. かでな文化センターの活用について</p>	<p>(1) 文化センターや中央公民館においてイベントが開催される際に、どこの駐車場も満車で駐車できないとの声を聞くことがあるが、把握しているか。</p> <p>(2) 以前、庁舎建て替え等のためにスペースを確保している旨の説明もあったが、立体駐車場を造る考えは。</p> <p>(3) 以前、行政センター、新町第1・2駐車場等周辺住民及び事業者等を対象に、駐車場利用に関する調査を実施すると答弁があったが、調査は実施したか。また、調査の結果は。</p> <p>(1) 地域福祉交通導入事業の結果と今後の対策は。</p> <p>(2) 運転免許証自主返納者に対する町の施策は。(タクシーチケット配布等)</p> <p>(3) 高齢者支援のための施策として、コミュニティバス(ワンボックスタイプ)導入の考えはないか。また導入に関し、町内事業者等との情報交換は行っているか。</p> <p>(4) 高齢者による自動車の重大事故が全国で相次いでいるなか、石垣市では車の誤発進を未然に防ぐ抑制装置の設置促進のため、費用の9割を補助する取り組みが始まっている。嘉手納町でも導入する考えはあるか。</p> <p>(1) 平成29、30年度に町が主催した講演会の回数、人数は。また、これらに対する町民の反応は。</p> <p>(2) かでな文化センターにて実施された、町主催以外の有料イベントは。(平成29年度、30年度)</p> <p>(3) GOGOフェスティバルの来場者数等の実績は。またフェスティバルの際、会場外で出店があったが、それらによる経済効果はどう見ているか。</p> <p>(4) 町主催の映画祭を開催できないか。</p> <p>(5) 文化講演会やGOGOフェスティバル等、町</p>	町長 當山 宏 教育長 比嘉秀勝

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
			主催の各種イベントについて、今後設立予定の観光協会の事業として実施できないか。	
14	8番 新垣貴人	<p>1. 高齢者タクシー利用助成事業について</p> <p>2. 兼久海浜公園リニューアル工事実施設計工事について</p> <p>3. 地域福祉交通導入調査業務について</p> <p>4. 口腔内の指導について</p> <p>5. かでな道の駅について</p> <p>6. 特定健診について</p>	<p>(1) 利用実績は。</p> <p>(2) どのような用途で利用されているのか。</p> <p>(3) 実証実験の結果は。</p> <p>(1) 兼久海浜公園工事の進捗状況は。</p> <p>(2) 水釜護岸工事の進捗状況は。</p> <p>(1) 町内巡回バス導入への見解は。</p> <p>(2) 鳳バスの嘉手納町への延伸は。</p> <p>(1) 要虫歯治療の子ども達の人数は。 (保、幼、小、中)</p> <p>(2) 口腔崩壊と診断された子ども達への対応は。 (保、幼、小、中)</p> <p>(3) フッ化塗布の有用性に対する見解は</p> <p>(1) 屋良東部地区地域振興施設のリニューアル工事進捗状況は。</p> <p>(2) いもっち騒音測定器の修繕時期は。</p> <p>(1) 直近の受診率は。</p> <p>(2) 目標受診率に向けての取り組みは。</p> <p>(3) ナイト健診や結果説明会への取り組み状況は。</p>	町長 當山 宏 教育長 比嘉秀勝

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
15	13 番 田崎博美	1. 危険生物 からの被害 防止対策に ついて 2. 無電柱化 について	<p>当該工事現場周辺の公衆災害の防止のため、仮囲いや養生シート、事前にハブ捕獲器等の設置やネット囲い及び衛生害虫やネズミ等防除の衛生対策を講じなければならないとする規定を遵守しなければならないとされている。</p> <p>(1) 解体工事や標識設置及び資材集積等の状況に伴う有害生物の生息環境や移動の縮減を図る要綱は設置されているか。</p> <p>(2) ハブ咬傷、蜂毒アレルギー症、命に時短で危険をもたらす有害生物の出没や咬傷、蜂毒被害が出たときの緊急通報体制を整えなければいけないが、その対策のあり方について。</p> <p>(3) ネズミ、ムカデ、アフリカマイマイ、シロアリ、ゴキブリ等の近隣への拡散防止の対策と手順について伺う。</p> <p>嘉手納町では地震による津波や台風対策として緊急避難場所となる公共施設や備蓄倉庫の整備も終了し、今後は迅速かつ安全な避難が可能となるよう、避難経路を整備することもあげられている。</p> <p>風水害や地震等の災害時の避難の緊急輸送道路の確保については沿道のブロック塀や建物の耐震化への取り組みが図られているところかと思う。</p> <p>安全なまちづくりにとって、とても重要になってくる電柱への耐震対策はどのようになっているか。</p> <p>(1) 無電柱化について国、県などの財政上の支援策や低コスト工法の研究開発の進展を視野にいかなる施政方針を持って望まれているか伺う。</p> <p>(2) 2018年に猛威をふるった台風24号の襲来によって町内の電柱が何本傾斜、倒壊があったか。</p> <p>(3) 電柱の倒壊や断線による停電戸数及び停電日数、6自治会ごとの被害状況について伺う。</p> <p>(4) 町内に地中化による無電柱化は何か所あるか。また、面積と距離について伺う。</p>	町長 當山 宏

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
16	16 番 德里直樹	1. 子どもの 発達支援施 策の充実を	<p>発達障害者支援法に基づき、母子保健や福祉・保育の分野における支援体制、また教育委員会や学校における特別支援教育の充実などライフステージに応じた切れ目のない支援施策の充実が求められている。</p> <p>これまで一般質問により支援施策の充実に向けた提案を行ってきた。</p> <p>本町のこれまでの答弁を含め支援施策の取り組みについて伺う。</p> <p>(1) 乳幼児期の発達支援について、支援施策の内容及び施策の現状と課題は。</p> <p>(2) 学齢期の発達支援について、支援施策の内容及び施策の現状と課題は。</p> <p>(3) 青年期の発達支援について、支援施策の内容及び施策の現状と課題は。</p> <p>(4) 発達支援に関する本町の方針は。</p>	町長 當山 宏 教育長 比嘉秀勝